

佐藤忠良館

ポーズへの探求

2020.4.4 - 6.28

さとうちゅうりょう
佐藤忠良さん(1912-2011)は、彫刻の中でもブロンズと
よばれる金属きんぞくを使って、人間にんげんのかたちざうの像をつくった
彫刻家ちようこくかです。

■ブロンズってナニ？

銅とすずをまぜた合成金属ごうせいきんぞくのこと
低い温度でとけるので、加工かこうしやすいよ

■ブロンズのつくりかた



ねんどで
つくる



石こうで
型をとる



型にとかした
金属を流しこぶ



冷やして
かんせい！



「おおきなかぶ」 2003年
今回出品されていません

佐藤さんは図工の教科書きようかしよや絵本の挿絵さしえ
といったこどもたちへの教育にも力を
入れていました。絵本「おおきなかぶ」
の挿絵さしえを描いたのは佐藤さんなんだよ！

いま
今は、いろんなポーズをとったブロンズがかざられて
います。どんなポーズさがをしているのか探してみよう！

■手のかたち 足のかたち いろいろ

まずは手のうごきりようてが大きいブロンズをさがしてみましよう。

両手りようていっぱい広げたり、髪かみの毛をさわったり、何をなにしているところなのかな？

次はブロンズと同じポーズをとってみましよう。

手も足も顔の位置いちもマネしてみましよう。

両手りようていっぱい広げたポーズをとってみると、

足のうごきあしはそこまで

大きくないことに気がつきましたか？

今度は逆に足のうごきあしが大きいブロンズを

さがしてみましよう。

足をクロスさせていたり、ひろげていたり・・・

そして、さっきと同じようにブロンズと

同じポーズをとってみましよう。

今度はどうかな？

手のうごきてはそこまで大きくないことに気がつきましたか？

そう！手のうごきてが大きいと足のうごきあしが小さくて、足のうごきあしが大きいと

手のうごきてが小さい作品さくひんが多いんだ。こうやって、佐藤さんは全体の
バランスぜんたいを考えながら、作品さくひんをつくっているんですね。



「萌(エスキース)」 1998年



「夏の像」 1988年

■すわる

「すわる」・・・いすにすわる、たたみにすわる、じめんにすわる
すわるにも何なににすわるかでいろいろポーズがかわります。

では、次にすわるときの足あしがどうなっているか見てみましよう。

足をひらいてすわる、足をそろえてすわる、足をのばしてすわる

いろんなポーズどうさがありますね。すわるという動作どうさの中にも

たくさんたくさんのデザインがあるんですね。